

第2回笠置町総合計画審議会 審議概要

1 開催日時

令和2年10月1日（木）18時～

2 開催場所

笠置町産業振興会館 2階

3 欠席委員

なし

4 傍聴人

2名

5 審議の概要

①開会

○町長あいさつ

②報告事項

・資料1に基づき、事務局から説明。質疑等は特になし。

③審議事項

○今後のスケジュールについて

- ・資料2-1及び資料2-2に基づき、事務局より説明。
- ・スケジュール案については、承認。

○地方版総合戦略に係る小委員会の設置について

- ・資料3及び参考資料3-1から3-5に基づき、事務局より説明。
- ・委員構成については、事務局案を作成し、後日、書面協議を実施。

【主な発言】

- ・笠置町で一番の問題は少子高齢化である。その中で、小委員会には少子高齢化対策に係る団体の方が入ることになるのか。京都銀行や京都府に入っていていただくことになっているが、形を整えるだけでなく、真剣に議論いただけるようにしていきたい。

○住民意向の把握について

- ・資料4-1及び4-2に基づき、事務局より説明。

【主な発言】

- ・区への団体ヒアリングについて、新型コロナウイルス感染症のこともあるが、区役員以外の参加方法も検討されてはどうか。役員以外でも思いを持っている人がいる。各区長と相談されて、ヒアリングを実施されたい。
- ・多くの意見を聴く必要があるが、町としての総合計画の骨子案を決めて方向性を示さないと、住民や団体の意見をまとめることができるのか。事務局として、こういう方向で進めると意思表示をしてもらった方がよいのではないか。
- ・アンケート調査の回収率が25%程度とのことだが、多くの意見を聴きたいのならば、何か秘策は考えているのか。案として、区長会をもっと利用してはどうか。住民のための総合計画なので、秘策がなければ、区長会の活用も考えていただきたい。
- ・各種団体のヒアリングについて、少子化の問題を踏まえると、子供の保護者の団体も対象にすることを検討してはどうか。